

2018年3月5日

首都圏エリアにおける新築・リフォームを中心とした需要創造拠点

新たな顧客接点を創る ライフスタイル提案のコミュニティスタジオを新設 異業種・異分野とのコラボレーションで住まいや暮らしのアイデアを展開

パナソニック株式会社(以下、パナソニック)は、カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社(以下、CCC)の企画協力のもと、家電・住宅領域の新たな顧客接点となるコミュニティスタジオ「RELIFE STUDIO FUTAKO (リラifestudio フタコ)【所在地:東京都世田谷区)を「二子玉川 蔦屋家電」2階に新設し、3月10日(土)より営業を開始します。家電・設備・住宅事業で培ったパナソニックの技術・製品・サービスと、書籍やカルチャーコンテンツを通して生活提案するCCCの知見との融合により、集う方々が住まいや暮らしに新しい気づきと発見を手に入れる、展示・体験・交流の空間を創造し、生活の質を高めるライフスタイル提案を行います。

今回、新設する「RELIFE STUDIO FUTAKO」は、首都圏において新築・リフォーム需要の高い城南・城西・港北エリアに隣接する二子玉川という立地と、30~40代ファミリー層の集客力が高い「二子玉川 蔦屋家電」という魅力ある商業施設の利点を活かし、新たな顧客接点創出の戦略拠点として位置づけています。住まいや暮らしに関連する近隣グループ会社や取引先などと連携しながら、首都圏エリアの顧客接点拡大と需要創造を図ります。

また「RELIFE STUDIO FUTAKO」は「二子玉川 蔦屋家電」の来場者データから分析したライフスタイルニーズに沿って、テーマ毎に提案する「スタジオエリア」と、くらしの専門家による情報提供、サービス提案を行う「サロンエリア」から構成されています。従来からのリラif(新しい生き方・くらし方)ターゲット層であるプレミアエイジ(55歳以上)だけでなく、プレミアエイジジュニア(35歳以上)を意識した展開を行います。家電・住宅設備と書籍・雑貨・インテリアを掛け合わせた住空間のテーマ展示に加え、発売前の製品や開発途上のプロトタイプを展示、事業化を後押しする取り組みを行います。また、資生堂のスキンケア「WASO」や東京西川の快眠寝具トータルブランド「&Free」など、異業種とのコラボレーションによる展示を展開。さらに、理想の暮らしや住まいに向けて、社内外の知見を取り入れたトークショーやワークショップも開催します。異業種・異分野が持つ技術・アイデア・サービス、社外有識者の知見、地域住民や顧客の声を取り入れ、新事業創出の支援や地域活性化を後押しし、新しいライフスタイルを継続的に受発信する拠点を目指します。

パナソニックは、新たなコミュニティスタジオを通じ、住まいや暮らしに関する新しい気づきや発見を見出す提案を行うとともに、異業種・異分野との協業や社内外の知見を掛け合わせる仕掛けを展開していきます。生活のあらゆるシーンにおいて、暮らしの質を高める、お客様に合わせたより良い住空間価値提供に挑戦していきます。

【お問い合わせ先】

RELIFE STUDIO FUTAKO (リラifestudio フタコ)
TEL:03-5717-9545 (受付時間11時~19時)

【施設概要】

施設名称	RELIFE STUDIO FUTAKO (リラifestudio フタコ)
所在地	東京都世田谷区玉川1丁目14番1号二子玉川ライズ S.C.テラスマーケット 二子玉川 蔦屋家電2階
開業日	2018年3月10日(土)
施設面積	約960m ² (約290坪)
営業時間	11:00~19:00 [オープニング特別期間] 2018年3月10日(土)~5月6日(日) 特別期間内営業時間 11:00~21:00
休業日	1月1日

【RELIFE STUDIO FUTAKO施設イメージ】



(スタジオエリア イメージ①)



(スタジオエリア イメージ②)



(スタジオエリア イメージ③)



(サロンエリア イメージ)

【RELIFE STUDIOのテーマ】

- ・「囲む」から、はじまる食卓を。
家族や周囲との繋がりを大切にするプレミアエイジジュニアに向けて、だんらんの原点、囲炉裏に集う暮らしを再現したキッチン、パナソニック Irori Diningを中心に、そこに集い、語らい、食事をつくり、食べる、囲むからはじまる食シーンのリラiefを提案します。
- ・自然の「癒し」を、活かに。
緑に囲まれた生活、自然を満喫できる暮らしを志向するプレミアエイジに向けて、自然に囲まれたスパ&リゾートのように五感に安らぎを与えるバスルーム、パナソニック My Home Resortを中心に、お湯につかるという日本人ならではの文化に自然のエフェクトをプラスする、自然の癒しを活力にするリラiefを提案します。
- ・自分と向き合う、空間の「贅」を。
余裕・ゆとりのある、豊かさを感じられる暮らしを志向するプレミアエイジに向けて、美と心を磨く自分だけの場所を実現するプライベートルーム、パナソニック Salon à la Maisonを中心に、誰の視線も気にしないで飾らない、自分と向き合う贅沢な時間をつくるリラiefを提案します。
- ・大人の「遊ぶ」を、スマートに。
趣味が充実している暮らしを志向するプレミアエイジに向けて、見たことのない景色とエキサイティングな体験へと誘う電動アシストマウンテンバイク、パナソニック XM1を中心に、スポーツや、アウトドアを、真の遊び心を持ち大人らしく、スマートに遊ぶリラiefを提案します。

・ありのままの「美」を慈しむ。

余裕・ゆとりのある、豊かさを感じられる暮らしを志向するプレミアエイジジュニアに向けて、自然の風合いをそのままに活かしたケイミューのリサイクル内装ボード SOLIDO と、素材の良さを引き出す「和食」のフィロソフィーから生まれたスキンケア 資生堂 WASO を掛け合わせ、あえて飾らないありのままの姿に目を向ける、ありのままの美を慈しむライフを提案します。

・自然の力で「眠る」を育む。

近隣の環境のよさと住まいの機能的な使い勝手の良さを志向するプレミアエイジジュニアに向けて、寝室環境の温度、湿度、照明、音響等の機器ネットワーク制御技術を有するパナソニックと睡眠科学やライフサイエンスの視点から寝具の開発を行う東京西川の眠りの知見を掛け合わせ、自然のぬくもりを感じる睡眠環境で「眠る」を育むライフを提案します。

・ひらめきから生まれる「上質」な暮らし。

より上質な暮らしを求め、こだわりを持つプレミアエイジ、プレミアエイジジュニアに向けて、パナソニック Irori Dining、プライベートビエラ、またコンセプト段階のプロトタイプ Ambient Media Player、響筒（GO ON×Panasonic Design）に関わる開発者たちのものづくりの原点、開発プロセスや志をご紹介します、暮らしの質をあげていく気づきと発見、ひらめきを提供します。

上記テーマに合わせた、CCCによる書籍、雑貨、インテリアなどの提案、販売を行います。

以上

プレスリリースの内容は発表時のものです。

商品の販売終了や、組織の変更等により、最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。